市内小・中学生84パーセントがむし歯

健康増進に大きな障害

教育研究協議会保健部調査

一学期の定期健康診断の結果を、新津市教育研究協議会保健部でまとめたところ、疾病異常の中では一番多いのがむし歯でこれを県や他市と比較してみますと、図表のように新津市はむし歯が多いのに治療しない児童生徒が多いことがわかります。

全国的にみましても、むし歯は年々増加の傾向で、子供さんの健康増進の障害として放任出来ない問題と思われます。ご家庭でも次のことについてご協力をお願いいたします。

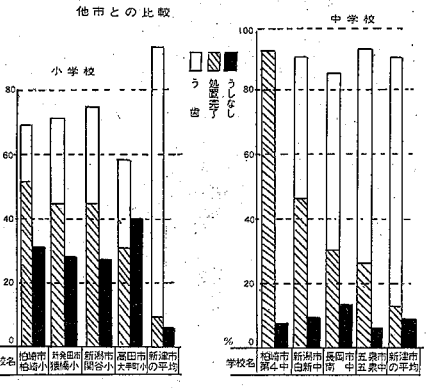
1、歯をよくみがく
(1)朝晩歯をみがく、ことにねる前の歯みがきは効果があります。
(2)ものを食べた後、口をすすぐ。

2、すききらいなくなんでも食べる。
(1)とくに小魚、新鮮な野菜、果物は出来るだけたべる。
(2)あまいお菓子のたべすぎはむし歯のもとになります。

3、よく日光にあたる、日光にあたると体の中でビタミンDがつくられ歯が丈夫になります。

4、早期治療、むし歯になったら早く歯医者さんのところで治療をしてもらう

他市との比較



学年	組	私たちの目	永久歯のむし歯			
			C1	C2	C3	C4
年 月 日						
むし歯の状態						
治療日数		1日	2日	3日～5日	7日～10日	治療できません

青少年指導の育成

活動団体に資料提供

— 新津市青少年問題協議会 —

「青少年問題」は、いわゆる「わるいことをした青少年」またはこれからわるいことをしそうな青少年」の問題だけでなく文化、政治、経済とあらゆる問題が激しくゆれ動く社会の中で、青少年が自らの生活に自信と責任と希望を意識しながら生きてゆけるような環境を整えてやるという、社会全体の認識と行動の問題であります。

新津市青少年問題協議会は、このような考え方に立って、新津市全体の「青少年問題」をとらえ、関係者の活動に関する資料を提供することもその使命の一つとしております。

昭和三十五年十月青少年問題協議会設置条例及び施行規則が制定され同年十一月発足いたしました。

この会には、市長を会長として委員二十人をもって構成し、幹事十二名とともに、毎月二十日に定例委員会を開催いたしております。委員会では、いろいろな資料の提供と背景や意見の交換を行なう、青少年の指導育成保護及び矯正について、総合的施策を立てるため体相互の連絡調整を図ったりあるいは、市長及び関係行政機関に意見を述べて適切な施策が行なわれるようにしております。

また青少年問題協議会自体としては、他の機関団体等で、できない施策について情況を判断しなお行なうことも可能なものであります。昨年は青少年あるいは、生活補導関係者その他の研修会や地域懇談会等が実施されて、「子供を水から守る運動」については、市民の皆さんの協力で行なうことができました。

二月定例委員会で審議した主な事項をお知らせいたします。

一、子供を水から守る運動について

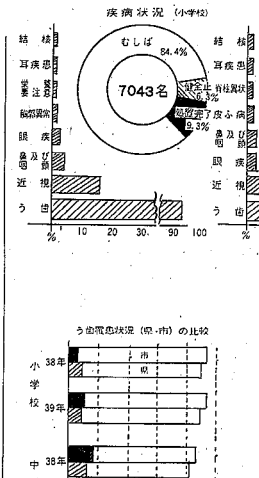
二、学期末、新学年期を迎えて長期の休み中における生活指導について

三、交通事故防止（特に歩行者訓練）について

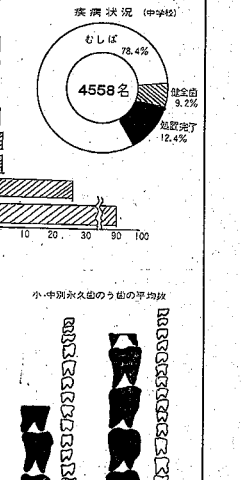
四、留守について

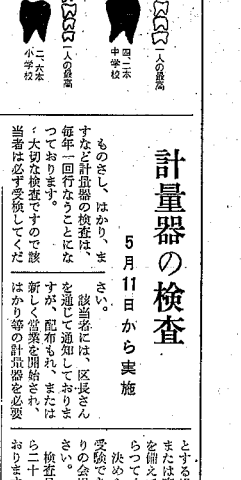
次の世代を負う青少年には、すべての市民が正しい理解のもとで育成していただきたいと思います。

疾病状況（小学校）



疾病状況（中学校）





計量器の検査

5月11日から実施

ものさし、はかり、ますなど計量器の検査は、毎年一回行なうことになっておりますが、配布もれ、または新しく営業を開始され、大切な検査ですので該当者は必ず受検してください。

設当者には、区長さんを通じて通知しておりますが、配布もれ、または；はかり等の計量器を必要とする場合は、区長宅、または商工観光課に用紙を備えてありますからもらってください。

決められた検査日時に受験できない方は、最寄りの会場で受検してください。

検査日は五月十一日から二十一日までとなっております。

観光写真コンクール

締め切り　5月25日

新潟県と関係諸団体の主催で、観光産業の発展をはかるため、本県と県境に連なる国立、およびその周辺の観光地に観写体を求めた観光写真を募集しております。

しめ切り、昭和40年5月25日（当日消印有効）

発表、昭和40年6月上旬、新潟日報紙上および直接入選者に通知します。

サイズ、四ツ切りとし密着焼一枚を添えること（ベカラー、組つなぎ写真を除く）

審査、主催者および小西六写真工業（株）

表彰、推せん2点特選25点入選40点

作品の送り先

新潟市東仲通1、新潟日報社内観光写真コンクール係あて

その他くわしいことは市役所商工観光課へ

よい家庭のための三つの条件

親和、協力、正しい目標

言葉の辞典

ニュースの語源

まず「東西南北」説。North, East, West, South. いろいろなできごとが東西南北からで、それぞれの頭文字をとってNEWS、すなわちニュースということです。

もう一つは、Newsはすでに中世時代英語に、ばが生まれたとする説で

使った複数形で「新しいもろもろのこと」というように意味です。このことばが現代のNewsとなったとしています。ところで、これは、ラテン語の"新しいこと"の意味のNovum が語源とする説があります。

Newsという形態で現われています。これは"新しい"という意味の形容詞Newsを名詞的に

ママの手帳

▼くらしのメモ

四月二十九日の天皇誕生日に始まるゴールデンウィークは五月に入ると一日（メーデー）（土）二日（八十八夜）（日）三日（憲法記念日）月）五日（こどもの日、端午の節句）（水）と、まさにゴールデンウィークの名にそむかない豪華な日々がつづきます。

六日は立夏で、いよいよさわやかな初夏をむかえます。九日は五月の第二日曜日に当たり母の日です。母を各地で、母を たたえる催しがにぎやかに行なわれることでしょう。

十日から愛鳥週間が始まります。山野にとびかう小鳥たちがどのくらいわたしたちの生活をうるおすか、はかり知れません。愛鳥の精神をよく理解してあのかわいらしい小鳥たちをぜひ保護してやりたいものです。

十一日には妙見祭の長良川で鵜飼開きがあり、急ピッチで、夏へのムードを盛りあげることでしょう。

農家はいよいよ繁忙期を迎えます。

▼冬物衣料の始末

冬物の整理はおすみでしょう。合オーバーもはや用済みのころです。ていねいに洗濯しておきましょう。

そのうち四月中に整理しきれなかった冬物、夜具あるいはもはや不用になったセーター類は、ぜひ旬ざるまでに始末しておきたいものです。

五月にはいると急せんたくものの量がふえるものです。ことに洋服類は多少の出費があっても、ぜせドライ・クリーニングに出しておきたいものです。結局長もちすることになります。

和服類でも、綿物のあわせをドライ・クリーニングに出せるこのごろですが、あまり何年も仕立てがえずに着ると、ゲロ、タモト、エリなどがだんだんいたみ、縫いなおしがきかなくなります。いまのうちにていねいに洗濯しておきましょう。

▼保存食

農家は農繁期にはいりますが、保存のきく食品を作っておきたいへんな便利です。酢魚、焼肉やひ干魚、ツクダニといった食品を、自家製の野菜、たまごなどうまく取り合わせて、一週間分の献立表を作っておきます。

のちから帰ってからの思案することもなくすべて食事にとりかかれます。

さて五月にはいってもいしいのが、新じゃがいも。皮ごとゆでて、お塩とバターでいただくとおやつにもよろこばれます。新たまねぎもたくさん出回ります。新たまねぎはやわらかさを生かして、水っぽくて甘味もあり、そのまま輪切りにして、その他くわしいことは市役所商工観光課へ

☆

☆